

# とみや議会だより

創刊号



平成27年度 決算 .....P 4

(仮称)富谷町子育て世代包括支援  
センター新築工事契約締結 .....P11

一般質問 .....P13

よりよいまちづくりのために .....P23  
委員会報告

2016年(平成28年) 11月 1 日発行

発行責任者/富谷市議会議長  
編集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392  
宮城県富谷市富谷坂松田30番地  
Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷市議会

検索



# 市議会は 市民とともに これからも

## 議長あいさつ

「とみや議会だより」創刊号発行にあたり、  
富谷市議会を代表し一言ご挨拶を申し上げます。

昭和38年の町制施行以来53年間、富谷町議会は常に町民の皆様とともに歩んできてまいりました。これまで富谷町の発展を支えてこられた、町民の皆様方、歴代議長、並びに議員礼遇者各位に対し、心から敬意と感謝を申し上げます。

10月10日より富谷市議会となり議会議員20人は心新たに、一層の住民福祉の増進をはかるため、議会基本条例のもと、鋭意努力することをお誓いいたします。

富谷市議会議長

浅野 幹雄

# 富谷市総合計画基本構想 4つの基本方針で目指す将来像

基本方針－2  
教育と子育て環境を誇るまち!



基本方針－1  
暮らしを自慢できるまち!



基本方針－3  
元気と温かい心で支えるまち!



基本方針－4  
市民の思いを協働でつくるまち!

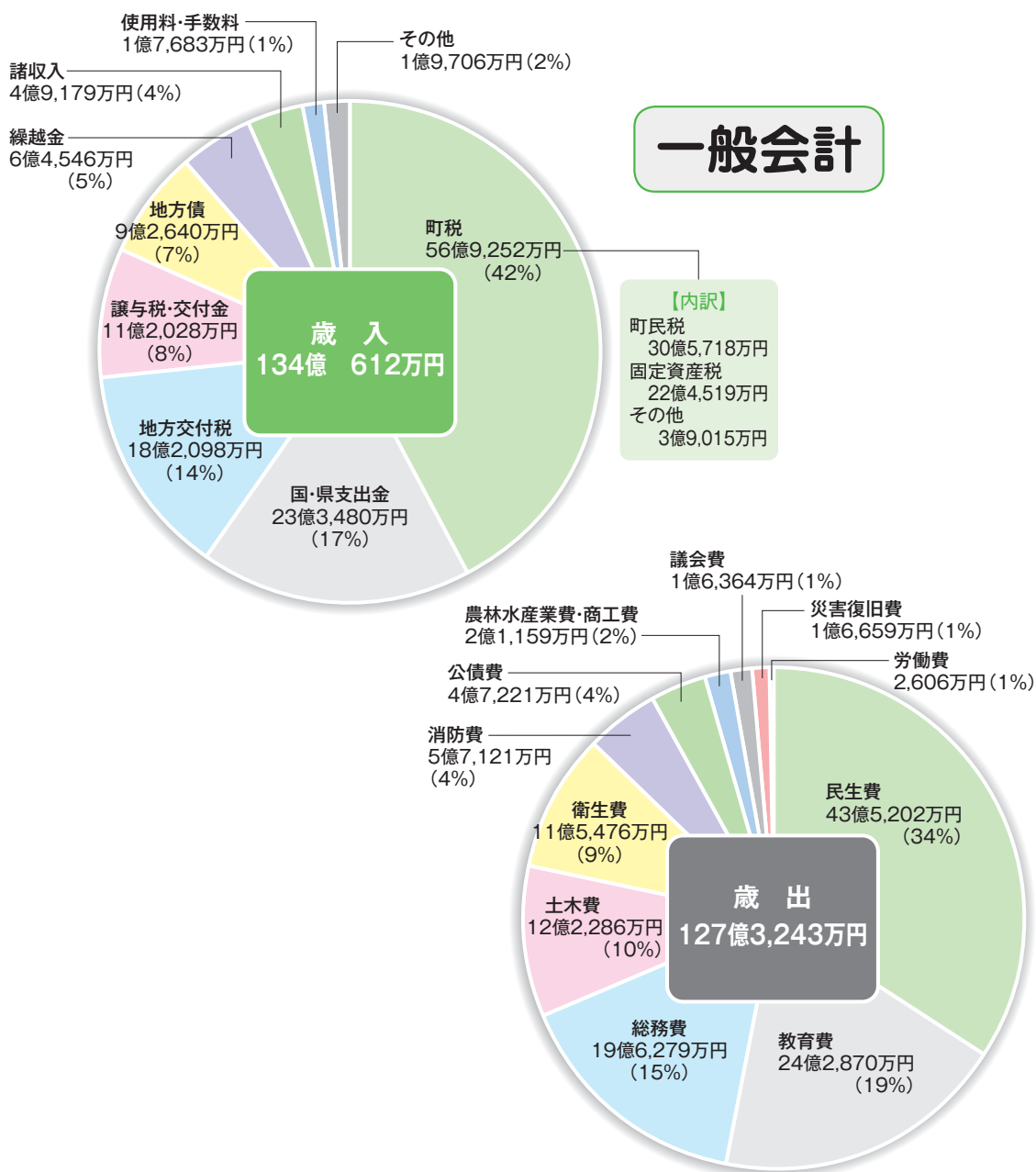


関連記事10ページ

平成28年第3回定例会は、9月1日から9月16日までの16日間の会期で開かれました。

平成27年度の一般会計と国民健康保険特別会計等の各種決算と平成28年度補正予算、人事案件、市制施行に伴う条例の制定や改正など、24議案、決算認定6件、議員発議6件が提出されました。慎重に審議した結果、全件可決しました。

一般質問は4日間にわたり17人の議員が、33件について町政をただしました。



平成27年度 各種会計決算の状況

| 種 別     |             | 歳 入        | 歳 出         | 収支差引      |
|---------|-------------|------------|-------------|-----------|
| 一 般 会 計 |             | 134億 612万円 | 127億3,243万円 | 6億7,369万円 |
| 特 別 会 計 | 国 民 健 康 保 険 | 45億4,656万円 | 43億7,858万円  | 1億6,798万円 |
|         | 下 水 道 事 業   | 8億8,027万円  | 8億5,464万円   | 2,563万円   |
|         | 介 護 保 険     | 22億2,328万円 | 21億2,089万円  | 1億 239万円  |
|         | 後期高齢者医療     | 2億7,652万円  | 2億7,442万円   | 210万円     |
| 水道事業    | 収 益 勘 定     | 11億3,476万円 | 10億3,315万円  | 1億 161万円  |
|         | 資 本 勘 定     | 1,318万円    | 1億 168万円    | △8,850万円  |

# みなさんが納めた税金の主なつかいみち

## 消 防 費



- 黒川地域行政事務組合負担金  
5億3,057万円
- 消防団員設置・運営事業  
1,578万円
- 災害対策総務事務  
667万円

## 農林産業費・商工費



- 中小企業制度融資事業  
1億 93万円
- 企業誘致事業  
1,162万円
- 関東・東北豪雨災害復旧に係る資材支給  
900万円

## 民 生 費



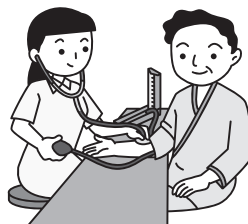
- 児童手当支給事業  
11億1,163万円
- 障害児通所支援事業  
1億2,235万円
- 放課後児童クラブ運営事業  
8,332万円

## 教 育 費



- 学校給食センター運営・維持管理事業  
4億5,881万円
- (仮)明石台小学校建設事業  
3億8,556万円
- 幼稚園就園奨励費補助事業  
1億4,104万円

## 衛 生 費



- 一般廃棄物収集運搬処理事業  
2億 452万円
- 住民検診事業  
1億4,716万円
- 母子保健感染症予防事業  
1億1,516万円

## 土 木 費



- 町道高屋敷線道路改良事業  
1億6,432万円
- 町道維持管理事業  
1億4,416万円
- 町道二・三ノ関線外5路線舗装修繕事業  
1億 90万円

## 総 務 費



- 基幹系システム運用事業  
9,818万円
- 公有財産維持管理事業  
9,082万円
- マイナンバー制度対応事業  
8,591万円

## 歳入歳出のあらまし

平成27年度の一般会計の決算は、歳入が134億612万円、歳出が127億3,243万円で、前年度比で歳入11.6%、歳出10.4%の減となりました。歳入・歳出減少の主な要因は明石台小学校新設事業の終了により歳出が減少し、歳入はこの事業の財源となる国・県支出金の減によるものです。

実質収支は4億3,671万円の黒字となり、平成28年度事業に充てるほか、財源不足に備え2億2,000万円を基金に積み立てました。

歳入は、町独自の自主財源と、国・県からの依存財源に分けられます。平成27年度の自主財源比率は約54%です。

歳出は、民生費が全体の約34%を占め、教育費も約19%を占めています。

# 27年度 決算審査 主な質疑

平成27年度の一般会計・各種会計及び企業会計については、決算審査特別委員会において慎重に審議しました。

## 総務・財政

### 交通対策

**問** ライトレール次世代型路面電車の推進は。

**答** 昨年度の調査を踏まえ、さらなる調査を行います。

**問** 市民バス乗継実証実験に伴い、町民バスの土日運行が必要では。

**答** 町民バスを始めたときからの懸案ですが、当面は見合わせている状況です。

### マイナンバー

**問** 事業費が多くなっていますが。

**答** 26年度は設計・開発の費用です。27年度は具体的な改修とテスト実施のためです。

**問** 国からの交付と町の負担はどの程度ですか。

**答** 国が約3分の1で、残りが町の一般財源です。

### 財政力

**問** 財政力指数が25年度0.74、27年度0.78と順調に財政力が上がっています。その要因は。

**答** 税収の伸びと、人口増などで伸びています。

### 確実な行政事務

**問** ミスの再発防止策は。

**答** 事務的ミスが起きないようにダブル、トリプルチェックで確認の徹底をしています。ミス防止の

### 人口増

**問** 人口増の伸びが鈍化していますが、要因は。

**答** 一番は面的整備がないためです。

**問** 現状を認識し、6万人達成のため、早めに手を打つべきでは。

**答** 面的な開発推進、子育て世帯の転入増など、施策をさまざま展開し、人口6万人を目指します。



## 監査委員の意見

平成27年度富谷町一般会計をはじめ、特別会計（4会計）及び水道事業会計合わせて6会計について、延べ18日間にわたり決算審査を行った。

一般会計については、前年度に対し、歳入で17億6235万円、歳出で14億7058万円の減額となった。

主な要因は歳入で、明石台小学校建設関連事業、子育て世帯臨時特例給付費支給事業の国庫支出金の減によるものである。歳出では、臨時福祉給付金支給事業、子育て世帯臨時特例給付金支給事業の減、明石台小学校竣工による減額である。

決算審査の結果、計数的に正確であり不当性、違法性は認められず、また、特定目的基金の運用についても適正と認める。

今後も、施策の優先度を把握するとともに、経常経費の支出を抑制しながら必要とされる各種事業を行い、一層の行政サービスの向上に努めることを望むものである。

富谷町代表監査委員  
眞山巳千子

# 教育・福祉

## 社会福祉協議会

**問** 社会福祉協議会への委託料は。

**答** 長寿福祉課分は1637万円で、子育て支援課は636万円です。

**問** 長寿福祉課が委託している事業と金額は。

**答** 配食サービス事業で793万円、家族介護者用品支給事業で418万円などです。

**問** 配食サービス事業を受けられる人の基準は。

**答** 高齢者の一人暮らし、高齢者世帯など、食事の補完が必要な方です。

## 子育て支援

**問** 上桜木果樹園の森は、定員が7月から180人になっていますが、保育士配置の確認は。

**答** 入所児の年齢と人数に合わせた保育士の割り当ては確認しています。

**問** 家庭的保育事業の課題等は。

**答** 少人数での保育は評判も良いので、個人家庭で実施することへの負担などを、今後の話し合いで考えていきます。

## 健診

**問** 健診の対象者は減っていますが、受診率が高い要因は。

**答** 胃がん検診等で、未健者対策で秋に4日間行い約500人受診しました。

## 奨学金

**問** 奨学金返済の未納額内訳については。

**答** 平成27年度は、344万円です。過年度分の未納額は、1820万円です。

**問** 何人になりますか。

**答** 27年度新たな方は10人で、26年度までは38人です。

## 図書事業

**問** 図書集配業務の件数は。

**答** 1万1473件です。

**問** 一回あたりの集配は。

**答** 集配は毎日ではなく、月、水、金を基本にし、配送日数は135日、1回あたり6公民館を合わせて84冊です。

# 産業・建設

## 側溝・道路事業

**問** 側溝の年次計画の見える化は。

**答** 検討していきます。

**問** 舗装工事の打ち替え基準は。

**答** 現場確認後、劣化がひどければ打ち替えます。

**問** 道路補修には、切実な声がありますか。

**答** 限られた財源のため、ある程度の予算範囲内で進めざるを得ません。

## 除草

**問** 公園除草が、年2回と3回で異なる理由は。

**答** 基本的に2回実施です。夏祭り等で公園を使う場合に3回実施します。

**問** 宅地樹木が道路にはみ出ている部分の対策は。

**答** 要望があり、町で剪定した例もあります。



## 防犯灯のLED化

**問** LED化の取り組みは。

**答** リース方式、請負方式、明るさ等を検討中です。

## 中小企業支援

**問** 富谷町を支えている中小企業の掘り起こしは。

**答** 企業誘致だけでなく、力強く地元企業の支援を行いたいと考えています。

## 農業振興

**問** 高齢化・後継者対策は。

**答** 若者が新規就農して参画できる環境を目指し、調査研究を進めます。

**問** ブルーベリーの収量が24年3・3t、27年1・5tと半分以下ですが、直販分の把握は。

**答** 組合に直販分を把握するようお願いしています。

## 国際スイーツ博

**問** 博覧会のPRは。

**答** 受託事業者は仙台放送です。テレビ、雑誌など計画的に実施予定です。



## 国民健康保険

**問** 徴収率は年々改善されていますが、さらに徴収率を上げるための今後の取り組みは。

**答** 現年度分の徴収率は96・2％で滞納繰越を合わせ77・3％です。滞納整理機構と連携して徴収の強化に取り組みます。

**問** 未納世帯の中で、生活困窮者への対応は。

**答** 生活保護への誘導などの考えは基本的にはありませんが、ただ、事情を加味し対応します。

**問** 高額医療費の方の疾病

傾向は。

**答** 心臓や脳の手術、がんの治療などです。

**問** 町の健診で再検査、精密検査の必要な方の指導、検査結果の分析は。

**答** 検査後管理は行っており、対がん協会や関係機関と協力しています。

**問** ジェネリック医薬品の普及についてのシールが小さいのでは。

**答** 保険証に貼りつけられる小さなサイズが適当だと思います。

## 介護保険

**問** 介護認定の変更申請の判定結果は。

**答** 変更申請は状態が重くなったり、生活状況が悪化した方です。今の介護状態より落ちている認識です。

**問** 認定調査時期が集中する時期と調査員の増員の必要性は。

**答** 毎年7、8月ころ集中します。集中時は、正規職員が対応します。

**問** 介護保険料普通徴収の未納者と介護サービス利用者数は。

**答** 平成24年から26年まで

で112人、そのうちサービス利用者は12人です。

**問** 未納者にサービスの制限はしていませんか。

**答** 行っていないです。

**問** 介護給付費準備金の現在高は。

**答** 8303万円です。

**問** 実績報告書のデータ集計月次がそれぞれ違い比較に支障が生じます。統一できませんか。

**答** 国保連や国への報告との関係があり、統一は困難と思いますが、今後検討してみます。

## 下水道事業

**問** 成田第1汚水中継ポンプ場事故の復旧費用の弁償金は。

**答** 平成28年9月中に復旧工事が完了し、弁償金は10月中に納付される予定です。

**問** 成田第1汚水中継ポンプ場のチェック体制は。

**答** 週3回点検を実施し、そのチェックリストを確認しています。また、年次点検時は担当職員が必ず立ち合い確認します。

**問** 管路調査の地区と方法は。

**答** 明石台地区で、目視に

よる調査です。  
**問** 年数が経過している団地の調査方法は。

**答** 計画を策定し調査していますが、緊急性を要するところは優先的にカメラで調査します。

**問** 処理区域内で公共下水道に接続すべき戸数は。

**答** 42戸です。

**問** 不用額を適切な時期に補正しては。

**答** 突然の事故等が想定されますが、不用なものがあれば減額補正します。

## 水道事業 (公営企業会計)

**問** 給水の有収率が1・24％減(約4万4000m<sup>3</sup>)ですが、原因は。

**答** 漏水と考えています。

**問** 漏水調査実施地区は。

**答** 富ヶ丘地区です。

**問** 有収率の目標は。

**答** 目安として90％を目標としています。

**問** 健康面にも関わる脱鉛化の検討は。

**答** 側溝の入れ替え、舗装の打ち替えの場合に実施しています。

**問** 耐震化の検討は。

**答** 管の更新工事に合わせ

て実施しています。  
**問** 耐震化工事にかかる想定積算はしているか。

**答** 特に行っていません。

**問** ライフラインであり、全体像をつかみ年次計画を立てるべきでは。

**答** そのように努めたいと考えています。

**問** 開発負担金約1300万円負担の開発業者は。

**答** 高屋敷土地区画整理組合からのものです。

**問** 職員は業務過多では。人事と協議します。

# 討 論

## 2会計について 討論がありました

### 市制の準備 子ども医療費評価

**賛成** 菅原 福治 議員

町税収入は、昨年より9800万円増え、町の予算を支える柱です。歳出の主なものは、子ども手当の支給、子ども医療

費助成、小中学校の整備、また、市制移行やマイナンバー制度の対応に係る基幹システム改修や、プレミアム商品券の発行などを行っています。住民健診の受診者の増加、町内会館の建設にも努めました。町民の負託に応えた決算です。市制移行後も市民協働のもと、さらなる住民サービスに努め、これから、まちづくりの本番であることを、申し添えて賛成とします。

### 討 論

### 一 般 会 計

平成27年度は4億3671万円の黒字でした。子育て支援、交通対策、黒川消防署富谷出張所体制の充実など町民に評価

されています。しかし、毎年40人以上の待機児童がいます。障がい者への福祉タクシーやガソリン助成、住居の支援、雇用の創出などが進んでいません。農業の課題解決に向けた予算も十分ではありません。前町政から道路と側溝整備・更新も大きな課題です。町民は住みよいまちづくりに期待をしています。今後の改善を求め反対討論とします。

### さらなる住民福祉の 充実を求める

**反対** 藤原 峻 議員

### 町民の健康保持 増進に期待

**賛成** 青柳 信義 議員

国民健康保険は、町民の生命と健康を支える重要な社会保障制度です。被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡に関して必

要な保険給付を行う社会保障制度です。その目的は健全な運営を確保し、社会保障及び国民健康保険の向上に寄与することであり、この目的のため長期的な財政安定と財政基盤が求められています。加入者に対し、反復、継続的に保険給付サービスが提供されることにより、町民の健康保持、増進が図られることを期待して賛成します。

### 討 論

### 国民健康保険特別会計

国保事業は、社会保障と国民の保健の向上に寄与することを目的にしています。国庫負担を義務化していますが、その割

合が非常に低くなり、国保加入者の負担に大きく影響しています。国保加入者平均所得約153万円、短期証が196世帯に出されています。これは制裁措置です。納税は国民の義務ですが、税金は負担能力に応じたものであるべきです。国保基金が13億円、町は国保の県単位化が目前というところで引き下げに消極的ですが、検討すべきであり、反対します。

### 国保県単位化目前だが 引き下げを

**反対** 佐藤 聖子 議員

# 富谷市総合計画基本構想 新たな ステージへ

協働はセットであるべき  
と考えるが。

**答** 自治基本条例、まち  
づくり基本条例など、こ  
れから他自治体の実例、  
情報を調査し進めていき  
ます。

**問** 生涯学習活動拠点整  
備は、図書館が複合文化  
施設か。

**答** 今後、整備する図書  
館等を想定した記載にし  
て、あえて幅広い表現に  
しています。

**問** 生涯学習拠点に総合  
運動公園も含むか。

**答** 交流館、テニスコー  
ト等徐々に進めており、  
今後より具体的なものを書  
き込みたいと考えます。

**問** 基本計画などのスケ  
ジュールは。

**答** 基本計画は11月下旬  
実施計画は当初予算の編  
成と並行するので2月下  
旬に示したいと考えます。

**問** 総合計画の具体化で  
町長公約の一部を含め、  
現実的な対処が必要では  
ないか。

**答** 先送りしなければなら  
ない場合は、しっかりと  
説明する機会を設け、適  
切に対応していきます。

「富谷市総合計画基本  
構想」は、市制施行に加  
え東日本大震災の発生、  
人口減少社会への対応や  
国が進める地方創生総合  
戦略への取り組みなど、  
情勢の変化に対応するた  
め策定するものです。

基本構想に重点プロ  
ジェクトを位置づけ、踏  
み込んだ表記としました。

**問** 基本構想は基本計画  
と一体のものとして出す  
べきでは。

**答** 指摘のとおりとは思  
いますが、基本計画は11  
月下旬に示す考えです。

**問** 総合計画を進めるに  
は、自治基本条例と市民

## 基本構想だけでは 判断できない

**反対** 佐藤 聖子 議員

総合計画はまちづくり  
の大きなものになるもので、  
基本構想は、基本計画、  
実施計画、予算に連動し  
ていくものです。

今回の提案は基本構想  
のみであり、その根拠が  
明らかではありません。  
本来は基本計画と一体  
で出すべきものと考えま  
す。

しかし、今回は出てい  
ないことから全体として  
判断できないという結論  
に至りました。

このままでは賛成でき  
ません。

## 討

## 論

## 「オールとみや」の 体制で

**賛成** 相澤 榮 議員

「住みたくなるまち日  
本一」を基本理念とし、  
基本方針で①暮らしを自  
慢できるまち②教育と子  
育て環境を誇るまち③元

気と温かい心で支えるま  
ち④市民の思いを協働で  
つくるまちとし、最重要  
プロジェクトを掲げてい  
ます。ひとと資源を「活  
かし」「守り」「育み」な  
がら、新たなまちづくり  
へと「動き」、市民・事  
業所・行政・議会の協  
働・協力・連携「つな  
がり」を図り、市民の「誇  
り」となるよう「オール  
とみや」の体制で創造し  
ます。

基本構想を評価し賛成  
とします。

## 補 正 予 算

平成28年度一般会計補  
正予算は、1億2048  
万円を追加し、総額13  
億9895万円とする  
ものです。

介護保険特別会計補正予  
算、後期高齢者医療特別  
会計補正予算のそれぞれ  
を原案どおり可決しまし  
た。

歳入の主なものは、地  
方交付税・国庫負担金の  
増額と、関東・東北豪雨  
による災害復旧費、県補  
助金及び財政調整基金繰  
入金が増額等です。

**問** 市制施行オリジナル  
年賀はがきの発行枚数と  
販売枚数は。

歳出の主なものは、障  
がい児福祉費、道路維持  
費、幼稚園管理費の増額  
等です。

**答** 発行枚数は2万枚で、  
販売枚数は1セット10枚  
で1人5セットが基本です。

また、国民健康保険特  
別会計補正予算、下水道  
事業特別会計補正予算、

**問** 中学生海外研修派遣  
事業の内容は。

また、国民健康保険特  
別会計補正予算、下水道  
事業特別会計補正予算、

**答** 交流や生活体験をと  
おし、語学力・国際感覚  
を身につけた青少年の育  
成を目的として、中学生  
各校5人としています。

## ●●主なつかいみち●●

- 障がい児通所支援事業  
・障がい児のデイサービスの利用者増  
4,678万円
- 町道維持管理事業  
・道路側溝等の緊急修繕の増加  
1,955万円
- 町立幼稚園維持管理事業  
・3歳児保育の導入に向けた改修費  
731万円
- 町立小学校維持管理事業  
・受変電設備、門扉、雨漏り等の修繕  
608万円

## 第2回 臨時会

# （仮称）富谷町子育て世代包括支援 センター新築工事契約締結



平成28年度（仮称）富谷町子育て世代包括支援センター新築工事の概要は次のとおりです。

施設は明石台7丁目地内に建築され、敷地面積1万1547㎡です。建物本体の建築面積は857・38㎡で、附属建物も含めた全体の建築面積は928・43㎡です。

建物内には事務所、男女更衣室、栄養指導室、離乳食教室、問診保健室、診察室や検査室、消毒室、男女トイレ、多目的トイレとともに、おむつ交換室及び授乳室を配置し、くつろぎコーナーも設置します。

**問** 建物の天井の高さは。  
**答** 天井高は基本的に3mで、一部吹き抜けです。

**問** トイレはすべて洗浄トイレですか。

**答** トイレはすべて洗浄トイレです。

**問** 木造を選んだ理由は何か。

**答** 鉄骨やRCと比べると、比較的安く早く仕上がります。温かみのある施設にしたかったためです。

**問** わか葉保育園や、あかいしの森との間の交通安全確保の対策は。

**答** 出入口は北側からとし、フェンスも設置します。

・平成28年度（仮称）富谷町子育て世代包括支援センター新築工事

一般競争入札

・契約相手方

（株）阿部和工務店

・契約金額

4億500万円（税込）

・工期

平成29年3月24日

## 県知事へ子ども医療費 助成拡充を求める 意見書を提出

宮城県議会において、乳幼児医療費助成制度の通院助成年齢を就学前まで拡充する方針が明らかになった。

しかし、中学校3年生までの拡充を望む市町村の要望に照らして、県が助成年齢を就学前まで引き上げるにとどまるとすれば、余りに拡充幅が少なくと言わざるを得ない。医療費助成制度の状況は、自治体間で制度が異なっているため、住む地域によって助成内容に格差が生じているのが現状である。

子どもを安心して産み、育てることのできる社会の実現を目指すには、地方制度の安定化が必要であり、県による支援が不可欠である。県の乳幼児医療費助成制度の拡充は、自治体の財政負担を軽減し、県政による被災地支援につながるものである。よって、本町は、宮城県による子ども医療費助成の助成年齢を中学3年生まで拡充されることを、強く要望する。

（提出先 宮城県知事）

## 第2回臨時会(7/19)・第3回定例会(9/1~16) 議案採決結果一覧

|        | 議案                                            | 賛成 | 反対 | 議決結果 | 金子透 | 青柳信義 | 浅野武志 | 若生英俊 | 畑山和晴 | 齊藤秀行 | 藤原峻 | 佐藤聖子 | 西田嘉博 | 長谷川る美 | 佐藤克彦 | 山路清一 | 浅野直子 | 高橋正俊 | 菅原福治 | 出川博一 | 相澤榮 | 渡邊俊一 | 安住稔幸 | 浅野幹雄 | 提案者 |      |
|--------|-----------------------------------------------|----|----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|
| 第2回臨時会 | 富谷市福祉事務所設置条例の制定について                           | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   | 町長提案 |
|        | 平成28年度富谷町一般会計補正予算(第2号)                        | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度(仮称)富谷町子育て世代包括支援センター新築工事請負契約の締結について     | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度町道二・三ノ関線舗装修繕工事請負契約の締結について               | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 和解及び損害賠償額の決定について                              | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
| 第3回定例会 | 富谷町を富谷市とすることに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について           | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   | 町提案  |
|        | 市制施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について                   | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正について        | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について         | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 富谷町手数料条例の一部改正について                             | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 富谷町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について                    | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 富谷町公民館条例の一部改正について                             | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度富谷町一般会計補正予算(第3号)                        | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)                  | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度富谷町下水道事業特別会計補正予算(第2号)                   | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第2号)                    | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)                 | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 富谷市総合計画基本構想の策定について                            | 17 | 2  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×   | ×    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて                     | 17 | 2  | 原案可決 | —   | —    | —    | —    | —    | —    | —   | —    | —    | —     | —    | —    | —    | —    | —    | —    | —   | —    | —    | —    | —   |      |
|        | 仙台都市圏広域行政推進協議会規約の変更に係る協議について                  | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   | 長提案  |
|        | 黒川地域行政事務組合規約の変更に係る協議について                      | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 宮城県市町村自治振興センター規約の変更に係る協議について                  | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 吉田川流域溜池大和町外2市4ヶ町村組合規約の変更に係る協議について             | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 宮城県市町村職員退職手当組合規約の変更に係る協議について                  | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
| 例      | 宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合規約の変更に係る協議について             | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   | 提案   |
|        | 宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会共同設置規約の変更に係る協議について    | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会共同設置規約の変更に係る協議について      | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度富谷町一般会計補正予算(第4号)                        | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成28年度成田第1汚水中継ポンプ場ゲート設備改築工事請負契約の締結について        | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成27年度富谷町一般会計歳入歳出決算の認定について                    | 17 | 2  | 原案認定 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成27年度富谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について              | 17 | 2  | 原案認定 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×   | ×    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成27年度富谷町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について               | 19 | 0  | 原案認定 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成27年度富谷町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について                | 19 | 0  | 原案認定 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 平成27年度富谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について             | 19 | 0  | 原案認定 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
| 会      | 平成27年度富谷町水道事業会計決算の認定について                      | 19 | 0  | 原案認定 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 富谷町議会基本条例の一部改正について                            | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   | 議員提案 |
|        | 富谷町を富谷市とすることに伴う議会関係条例の整理に関する条例の制定について         | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 富谷町議会委員会条例の一部改正について                           | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 富谷町議会会議規則の全部改正について                            | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 地方自治法第180条第1項の規定に基づく町長の専決処分事項(包括指定分)の一部改正について | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |
|        | 宮城県の子どもの医療費助成について県に対する意見書採択を求める意見書(案)         | 19 | 0  | 原案可決 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | —   |      |

○賛成 ×反対

※議長(浅野幹雄)は採決に加わりません。

※「教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」については、無記名投票のため各議員の賛否は把握できません。

# 17人の 議員が 問う

## 一般質問

9月議会では17人の議員が質問に立ちました。  
各議員が行った一般質問の概要を、14ページから  
22ページまで発言順に掲載しています。  
詳しくはインターネット録画でご覧いただけます。

### 14P 菅原 福治 議員

No.1

- 初代富谷市長就任の抱負を問う
- 期待が高く切実な公営墓地整備は

### 14P 山路 清一 議員

No.2

- シルバークプラザの建設は
- バス乗り継ぎ実証運行の趣旨は

### 15P 若生 英俊 議員

No.3

- 新市・富谷市のまちづくりを問う
- 非常勤特別職等の報酬見直しは

### 15P 青柳 信義 議員

No.4

- 日吉台児童クラブの移転設置は
- 杜乃橋の保育所整備計画の進捗は
- 児童クラブ民間委託リスク管理は

### 16P 金子 透 議員

No.5

- 町長公約の事業について問う

### 16P 相澤 榮 議員

No.6

- 本町の農業政策を問う
- 電子黒板の使用実態を問う

### 17P 浅野 直子 議員

No.7

- 利用価値のある施設整備を問う
- 県立支援学校を富谷へ誘致を

### 17P 長谷川 る美 議員

No.8

- 子を産み育てやすい環境を問う
- 「とみぱす」の交付率は

### 18P 渡邊 俊一 議員

No.9

- ジ力熱対策で側溝整備急務では

### 18P 出川 博一 議員

No.10

- 上昇し続ける介護保険料の今後は
- 地方創生、戦略と総合計画を問う

### 19P 佐藤 聖子 議員

No.11

- 放課後児童クラブ民間委託なぜ
- 介護保険開始の目標改めて問う

### 19P 佐藤 克彦 議員

No.12

- 本町の道路行政を問う

### 20P 齊藤 秀行 議員

No.13

- 介護難民を無くす方策を問う

### 20P 浅野 武志 議員

No.14

- 鎌田橋・袋橋の歩道の設置は
- イノシシの被害対策と駆除は

### 21P 西田 嘉博 議員

No.15

- 平均寿命と健康寿命の差は
- 宗派を問わない公営墓地の整備は
- とみぱす対象者以外の人の支援は

### 21P 藤原 峻 議員

No.16

- 子育て支援の充実を問う
- 学習環境の改善を問う
- まちづくりの充実を問う

### 22P 安住 稔幸 議員

No.17

- 市民との協働のまちづくりを問う
- セーフコミュニティの取り組みは

## 問 初代富谷市長就任の抱負を問う

### 答 市民協働で粉骨砕身尽力する

**問** 市制移行後の抱負と取り組む施策は。

**答** 課題はありますが、総合計画に掲げた施策を早急に進め、市民協働で尽力します。

**問** ベットタウンからの脱却・都市機能の整備・観光・新ブランド等の、課題への対応は。

**答** 大都市仙台依存からの脱却、交通アクセス問題、自立した都市基盤の確立に向けて進めます。また「とみや国際スイーツ博覧会」を実施し、ス



菅原 福治 議員

イーツのまちとして全国・世界に発信します。

**問** 宮城、黒川での地域連携を目指し、市としての中心的な役割と、リーダーシップが必要では。

**答** 富谷が持っている特性を最大限に発揮し、お互いの相乗効果と、地域の発展に努めます。

**問** 移行後、職員の意識改革で何を望むのか。

**答** 幅広い視野と創造性、柔軟性を持ち、住民の視点で問題を捉えられる、情熱と使命感のある人材育成を図ります。

## 問 期待が高く切実な公営墓地整備は

### 答 墓地基本計画の素案を作成します

新たなまちづくりのため「富谷市総合計画基本構想」が発表されました。

**問** 早く公営墓地を。

**答** 総合計画の中で掲げ、早急に取り組めます。

**問** 将来像の「住みたくなるまち日本一」とは。

**答** まず、富谷に住んでいる方が生涯にわたって住み続けたいと思えることが、誰もが住みたくな

るまちです。

**問** 市制移行のキーワードである市民協働とは。

**答** 住民参加を通して、地域と行政の相互連携を目指します。

**問** 成田郵便局が、いまだに設置されず、住民が不便を感じていますが。

**答** 熟度は高まっております。現在も協議中です。

## 問 シルバーワークプラザの建設は

### 答 新町の活性化に合わせ検討する

高齢化が急速に進むことが予想されます。富谷町シルバー人材センターの充実と発展を目指し質問します。

**問** 会員増強促進に、町が協力できる対応策は。

**答** 広報誌への会員募集や、活動状況などの掲載を行っています。

**問** 災害時における応援協定は。

**答** シルバー人材センタ―に、人的な応援協力を要請できる内容です。

**問** 安全対策に対し、町



▲ 富谷町シルバー人材センター

が行っている指導、協力状況は。

**答** シルバー人材センター安全適正就業推進大会等で、事故防止啓発チラシを作製配布し、意識の啓発に努めています。

**問** 町から借用の事務所が老朽、手狭になり、国の指導でもある事務所、



山路 清一 議員

作業所、研修室、子育てサロンを集約した「シルバーワークプラザ」の建設要望への対応策は。

**答** 新町の活性化に合わせ、旧庁舎利用方法を早い段階で決め、同時にワークプラザも検討します。

## 問 バス乗り継ぎ実証運行の趣旨は

### 答 市役所から泉中央へ宮交バス直行

**問** 町民バス乗り継ぎ実証運行事業の趣旨とは。

**答** 泉中央駅への交通アクセス向上と、市役所へのルート新設に伴う交流人口の拡大です。

**問** 今回に至るまでの交渉経過は。

**答** 十分な信頼関係を保ち、交渉を継続的に実施し、様々な関係機関と連

絡調整をしてきました。

**問** 新ルートは、とちの木から市役所間の1・7kmの延長ですか。

**答** 既設の、とちの木起終点路線の延長です。

**問** 今後、町民バス泉中央への乗り入れは。

**答** まずは大きなハードルを乗り越えた形です。

## 問 新市・富谷市のまちづくりを問う

### 答 富谷市総合計画の実現に努めます

泉中央から富谷までの新公共交通システム「ライトレール（次世代型路面電車）」構想は、財政的側面、採算性、仙台市との協議を含む富谷単独事業でないなどの困難さがあります。

**問** 町長が描くまちづくりへの思いと方向性は。

**答** 町民の声の届く町政を基本とし、富谷市総合計画の実現に向けて粉骨砕身努力していきます。

**問** 仙台市との協議は。

**答** 仙台市、関係当局に

継続的に情報を提供して

います。昨年度の新公共交通システム導入検討事業の実施に際しても、仙台市への情報共有を行いながら進めてきました。

**問** 富谷市に、建設にかかる財政負担能力は。

**答** 工事費については、今から発注する200万円

## 問 非常勤特別職等の報酬見直しは

### 答 平成29年度改定に向け検討します

報酬水準は、職務に見合う優れた人材登用にもつながります。

**問** 報酬支払対象となる非常勤特別職の数と支払総額と、そのうち、行政区長への支払額は。

**答** 平成27年度は、1207人で約1億円です。そのうち、行政区長への



若生 英俊 議員

します。

**問** 市民バス乗り継ぎ実証運行事業は、町民バス利用の7割を占める南部、西部の方の利用機会がなく、課題が多い事業と考

えますが見解は。

**答** ゴールでなくスタートであることを理解いただきたいと思っています。

支払額は約2000万円

です。

**問** 教育委員、農業委員の年額報酬額と県内13市との比較は。

**答** 教育委員は14万6000円、農業委員は16万8000円で、郡内町村及び県内13市では、最も低い額です。

## 問 日吉台児童クラブの移転設置は

### 答 28年度設計、29年度着工予定です

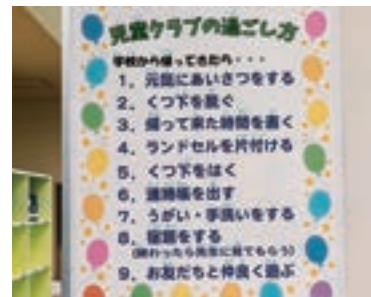
日吉台放課後児童クラブは登録児童数の増加により、1人当たりの基準面積は、国の定めた基準に満たない状況です。

**問** 建設移転までの、面積確保などの対応は。

**答** 日吉台公民館の2階

## 問 児童クラブ民間委託リスク管理は

### 答 全体の指揮命令や責任は町にある



29年4月より、放課後児童クラブの土曜日開所に向け、児童クラブ8カ所の運営を民間委託することに決定しています。

今まで、児童指導員と

が懸念されます。

**問** 児童の個人情報、家庭状況の開示範囲は。

**答** 児童の既往症、保護者の連絡先など最小限の情報です。

**問** エアコンのない児童クラブもあり、施設に差がありすぎるのでは。

**答** 最低基準はしっかり確保しながら、大きな格差がないよう整備します。



青柳 信義 議員

## 問 町長公約の事業について問う

### 答 住民の意見を聴き計画策定します

町長は昨年2月の選挙

で17件の公約をしました。

子育て支援、高齢者支援、障がい者支援、箱物事業

などすべての事業で4年

以内に、何らかの形が形成される内容と理解します。

全部でできれば嬉しいですが、総事業費を考えれば無理と思われる。

次の事業で質問します。

問 ライトレール、次世代型図書館、複合文化ホール、スイーツの駅、パークゴルフ場、公営墓地造成の今後のスケ

ジュールは。

答 ライトレールを含めた新公共交通システムは調査内容、財源も含め検討を進めます。

スイーツの道の駅は関係機関と協議し、具体的な事業化に向け進めます。

公営墓地はアンケート調査を行っており、基本計画、設計業務を29年度に予定しています。

図書館整備は、わくわく町民会議等で意見を伺い計画を進めます。

文化ホール、パークゴルフ場は具体的なスケジュールはありません。

問 事業内容を精査し、財政状況に見合った事業のみにすべきで、町を取り巻く環境の変化、その時々

の経済状況を考慮し、事業の延期、凍結、中止は考えていますか。

答 富谷市総合計画の策



金子 透 議員

定を通じ、まちづくりアンケート結果を踏まえ、計画策定します。

問 既存のインフラ、上下水道、道路、橋、公共施設の建て替え、更新を考えるべきです。また新たな事業を行う時、10年後、20年後の富谷市の姿を想定し、その時々

の運営、管理費の計算が大事と考えます。今は物づくりにより、人へ、生活者への事業を優先すべきでは

答 子どもたちは町の宝です。子育て支援は継続して最優先に考えます。高校生の通学費の支援、福祉タクシー等も検討します。インフラ整備については将来負担のないよう慎重に考えます。

## 問 本町の農業政策を問う

### 答 担い手への集積不可欠

高齢化が進む中で、新たな担い手育成と新たな経営形態をどう進めますか質問します。

問 新規就農者数は。

答 来々4月の就農に向け2人が研修中です。

問 農地集積の進め方は。

答 受け手として10戸が登録しており、借り手3人が、貸し手6人から農地を借りています。

問 多面的機能支払い交付金活用は。

答 農振農用地の農業用施設、水路等、農業を支

える共用の施設等を維持管理するための地域共同作業に対し支払われます。

問 道の駅での売れ残り対策は。

答 調査内容を検討中で

問 電子黒板の使用実態を問う

答 全町内へICT環境の普及を図る

問 電子黒板の現状は。

答 小学校で7台所有が1校、6台が1校、4台が1校、2台が3校、1台が2校です。中学校では各学校1台ずつです。

問 効果と活用法の課題

は。

答 マーキングや書き込み、拡大、移動、保存などの操作を効果的に取り入れることが出来、関心

あり、フードバンク等との連携も参考にします。

問 鳥獣対策は。

答 鳥獣被害対策実施隊を10月に設置し、被害防止対策の強化を図ります。



相澤 榮 議員

電子黒板の現状は。

答 小学校で7台所有が1校、6台が1校、4台が1校、2台が3校、1台が2校です。中学校では各学校1台ずつです。

問 効果と活用法の課題

は。

答 マーキングや書き込み、拡大、移動、保存などの操作を効果的に取り入れることが出来、関心

あり、フードバンク等との連携も参考にします。

問 鳥獣対策は。

答 鳥獣被害対策実施隊を10月に設置し、被害防止対策の強化を図ります。

電子黒板の現状は。

答 小学校で7台所有が1校、6台が1校、4台が1校、2台が3校、1台が2校です。中学校では各学校1台ずつです。

問 効果と活用法の課題

は。

答 マーキングや書き込み、拡大、移動、保存などの操作を効果的に取り入れることが出来、関心

※1：農業振興地域内の集団的に存在する農用地や、土地改良事業区域内の土地などの生産性の高い農地等、農業上の利用を確保すべき土地として指定された土地  
※2：学校教育の場で電子黒板やタブレット型端末など情報通信技術を活用すること。

## 問 利用価値のある施設整備を問う

**答** さらに充実した形で進めていく

施設建設には財源の確保が大きな課題となりま  
す。既存の施設も少ない  
中で、子ども支援、住民  
支援をどのように進めて  
いきますか。

自由に集える憩いの場  
の提供、文化教育のさら  
なる向上へ住民にとって  
必要な施設整備を進める  
べきです。今後の対応を  
質問します。

**問** 児童クラブで使  
した公民館の部屋について、  
今後の計画は。

**答** 各公民館で児童クラ



▲ あけの平公民館

**問** 福祉の充実と教育環  
境のより一層の支援を図  
るべきです。支援を必要  
とする児童生徒が増加傾  
向にあり、県内の中枢に  
位置することから、県へ  
の働きかけは必要と思い、  
県有地の活用など質問し  
ます。

**答** 積極的に進めていきたい

## 問 県立支援学校を富谷へ誘致を

**問** 小中高生の学習でき  
る環境整備として、公民  
館使用も考えるべきでは  
。

**答** 児童クラブ移設後の

自由集える憩いの場  
の提供、文化教育のさら  
なる向上へ住民にとつて  
必要な施設整備を進める  
べきです。今後の対応を  
質問します。

**答** 児童クラブで使



浅野 直子 議員

公民館世代間交流室の有  
効活用として、小中高生  
向けの学習室開放につい  
ても考えていきたいと思  
います。

**問** 杜乃橋地区の施設建  
設の進捗状況と内容は。

**答** 幼保連携型認定こ  
も園に選定しました。開  
園は、来年4月を目指し  
ます。

## 問 子を産み育てやすい環境を問う

**答** しつかりと取り組んでいきます

将来にわたって人が増  
え続けるまちになるため  
には、子どもを産み育て  
やすい環境の整備と、子  
育て支援事業のきめ細か  
い取り組みが重要です。  
以下質問します。

**問** (仮称)子育て世代  
包括支援センターの中心  
となる機能と事業内容は。  
**答** 母子保健センター機  
能を中心に、母親教室や  
乳児健診等を行います。

**問** 包括支援センターに  
相談機能はありますか。  
**答** 相談業務も含め、子  
育て支援の拠点施設とし  
て整備します。



**問** 児童館建設の計画を  
大きく変更したことは、  
真に子育て支援ニーズに  
応えていますか。

**答** 各地域の公民館に児  
童館機能を含めながら地  
域の支援施設と位置づけ  
有効に生かしていきます。

**問** 放課後児童クラブを  
民間委託にする際の課題  
は何ですか。  
**答** 近隣自治体での事例  
等を参考に、考えられる  
課題や対応について検証  
します。

**問** 児童が休みとなる日  
の、児童クラブの開所時  
間の繰り上げは。

**答** 委託事業者と協議し  
ながら、進めます。



長谷川 美 議員

**問** 杜乃橋地区に建設予  
定の保育所計画が遅れて  
いる中、早期の待機児童  
解消のための取り組みは。  
**答** 保育所を認定こども  
園の設置とし、待機児童  
ゼロを目指します。

**問** 富谷幼稚園は3歳児  
が定員どおり入園した場  
合の、個別の対応は十分  
ですか。  
**答** 複数担任の配置や複  
数学級編成も視野に入れ  
準備を進めます。

**問** 「とみばす」の交付率は  
**答** 70歳以上は31・6%です

**問** 2回目以降の入金申  
請を各出張所での検討は。  
**答** 最大限努力します。

## 問 ジカ熱対策で側溝整備急務では

### 答 とちの木の側溝整備に最大限努力

ジカ熱はブラジルで感染が確認され、これまで25カ国に広まり、そのウイルスを媒介するのはネッタイシマカや、日本に生息する蚊であり、主に熱帯や亜熱帯に生息するヒトスジシマカです。

悪死に至ることがあります。妊娠初期の女性が感染した場合、小頭症の赤ちゃんが生まれることが、リスクの1つに挙げられています。若い世代が多く住み、出生率の高いわが町では、安全で安心に出産できる環境づくりに努めることが大事と考えます。

ヒトスジシマカはヤブ蚊の一種で、国内では北海道を除き広域に生息しており草むらや公園などで活動します。感染すると3日から12日間ほどの潜伏期間後発熱、頭痛、関節痛の症状を発症し、最

悪死に至ることがあります。妊娠初期の女性が感染した場合、小頭症の赤ちゃんが生まれることが、リスクの1つに挙げられています。若い世代が多く住み、出生率の高いわが町では、安全で安心に出産できる環境づくりに努めることが大事と考えます。

ヒトスジシマカはヤブ蚊の一種で、国内では北海道を除き広域に生息しており草むらや公園などで活動します。感染すると3日から12日間ほどの潜伏期間後発熱、頭痛、関節痛の症状を発症し、最

悪死に至ることがあります。妊娠初期の女性が感染した場合、小頭症の赤ちゃんが生まれることが、リスクの1つに挙げられています。若い世代が多く住み、出生率の高いわが町では、安全で安心に出産できる環境づくりに努めることが大事と考えます。



悪死に至ることがあります。妊娠初期の女性が感染した場合、小頭症の赤ちゃんが生まれることが、リスクの1つに挙げられています。若い世代が多く住み、出生率の高いわが町では、安全で安心に出産できる環境づくりに努めることが大事と考えます。



渡邊 俊一 議員

感染予防に関する記事をホームページに掲載し、注意喚起を図ります。

感染の根源である蚊の発生を根絶するため、蚊の幼虫のボウフラの発生を防ぐことが肝心であるという観点から、町内の側溝、U字溝の滞留の調査が必要と考えます。

そのようなことから、とちの木一丁目1号公園東側の道路側溝整備などは、早急に対処しなければならぬと考え、町長の見解を求めます。

とちの木の側溝につきましては、環境面において問題になっていると認識し、来年度予算に反映できるか最大限に努力したいと思っています。

とちの木の側溝につきましては、環境面において問題になっていると認識し、来年度予算に反映できるか最大限に努力したいと思っています。

## 問 上昇し続ける介護保険料の今後は

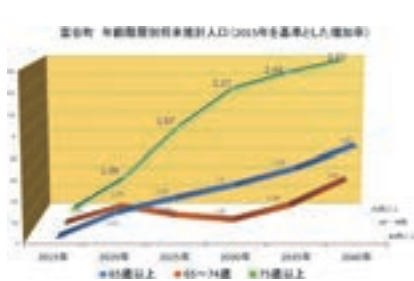
### 答 増加すると見込まれます

今第6期介護保険事業計画では、2025年を見据えた中長期的な計画とあるが、内容は、

団塊の世代が75歳になる2025年までの見通しを立て、介護保険サービスの見込み量、介護給付費、保険料の推計、地域包括ケアシステムの構築など、第6期計画以降も視野に入れた計画策定となっています。

75歳以上の被保険者の伸びが突出しているが、現段階では高齢化率

今後、高齢化率の上昇に伴い、介護保険認定者もふえ、サービスの利用者も増加することが予想されます。



出川 博一 議員

が県下一低いですが、2040年になると2015年と比べて2・6倍程度増加すると見えています。

75歳以上の被保険者の出現率を抑える施策は、

元気で生き生きと過ごし、介護保険に移行しないようにしていくことが大切だと思います。

保険料は2000年の制度開始時2226円、現在5590円で、2・5倍になっています。10年後の第9期での保険料の見込みは、

今後、高齢化率の上昇に伴い、介護保険認定者もふえ、サービスの利用者も増加することが予想されます。

## その他の問

### 問 地方創生

#### 戦略と総合計画を問う

### 答 基本目標を

#### 総合計画に反映します

## 問 放課後児童クラブ民間委託なぜ

### 答 土曜日開所要望あり検討の結果

児童館を建設し、そこ

での児童クラブの運営を示していました。が、事務的な過失により交付金が受けられませんでした。

**問** 町長の児童館建設の方針はなくなるのですか。

**答** 残念ですが、児童クラブの環境改善を優先させ、公民館に児童館機能をもたせたいと考えます。

**問** 公民館の土日開放が必要であり検討は。

**答** 職員体制、管理体制を早急に検討します。

**問** 児童クラブ運営の委



託を選択した理由は。

**答** 利用の保護者から土曜日開所の要望があり、職員体制など考慮したものです。

**問** これまで無料だったので、利用料は抑えた上で軽減措置も必要では。

**答** 負担感のない設定と

## 問 介護保険開始の目標改めて問う

### 答 みんなで支え行なう仕組み

介護保険制度改定の議論で、要介護1、2の福祉用具貸与の保険外しなどが焦点になっています。

**問** 要介護1、2のサポート1、2と要介護1、2は介護保険で認定された人の6割以上であり、だまされたと感じて

も仕方ないことです。

**問** 介護保険開始は、どのように始まったか。

**答** 介護保険をみんなで

し、軽減措置も講じます。

**問** 委託する基準は。

**答** 公募の際も運営委託の際も、細かい部分の仕様書を提示します。

**問** 放課後児童支援員の資質向上研修は態勢をとり実施すべきでは。

**答** 計画的に進めます。



佐藤 聖子 議員

## 問 本町の道路行政を問う

### 答 必要な道路を計画的に整備します

本町の道路行政は、現在、なかなか進行しない

都市計画道路、町道整備、また、町道の歩道、側溝の未整備など、早期の整備が必要と思ひ、次の質問をします。

**問** 都市計画道路の今後の整備推進計画は。

**答** 土地利用と一体となった整備が求められています。必要な道路を計画的に整備する必要がありますと考えています。

**問** 街路樹等の管理計画は。

**答** 現在、高木の剪定については、随時状況を確認しながら実施し、街路樹のケヤキの問題については、内部で検討します。

**問** 町道上の橋の整備計画は。

**答** 現在対象となる橋梁56橋、大型ボックスカルバート1施設有しています。平成26年度に2橋、平成27年度に16橋の整備を実施しています。

**問** 現在のところ、新設・かけかえ工事等の予定はありますか。残る橋梁38



▲ 鎌田橋

ありません。残る橋梁38橋と大型カルバートについては、平成30年度まで実施する予定です。

**問** 町道の歩道整備の実施計画は。

**答** 歩道の整備は、現在ひより台地区の歩道改修工事と鎌田橋・袋橋の歩道設置工事を検討しているところ

です。



佐藤 克彦 議員

**問** 町道田子沢線ですが、車両と歩行者の幅員が狭く、歩行者の安全確保のための側溝整備は。

**答** 様子を見させていただきます。

**問** 二・三ノ関線の交差点の横断歩道の設置は。

**答** 現在のところ考えていません。設置する場合検討します。

**問** 側溝整備計画は。

**答** 富ヶ丘、鷹乃杜、太子堂地区の3地区について、引き続き優先的に計画を進めます。

## 問 介護難民を無くす方策を問う

### 答 重要課題であり積極的に検討する

65歳以上の高齢者の比率は、1990年には総人口の約12%に過ぎませんでしたが2010年には23%まで上昇しており、2030年には32%、2050年には40%まで上昇すると予想されています。また、内閣府の資料によれば、現在の日本は2・5人に1人以上が65歳以上、4人に1人は75歳以上であり、これは超高齢社会です。富谷町は、平均年齢が40歳代である若い町です。一見すると

超高齢社会である要素は希薄と思われるがちですが、10年後、20年後にその平均年齢を維持することができるのでしょうか。

課題1つ目では社会保障としての施設が足りていない、2つ目では特養から出される、もしくは特養に入れない方々に行先がない、3つ目では基本的に看られる環境がつかれにくくなっている、4つ目では高齢化がどんどん進んでいる地域が多くなっています。そのことを踏まえ、平均年齢の若い町とはいえ、冒頭の説明とおり、富谷町の高齢化は進んでおり、10年、20年後の構成比率は逆転する可能性が高いと考え質問します。



**問** 不安な環境の中で、家族もなく、そして生涯を終えてしまうという、



齊藤 秀行 議員

いわゆる介護難民、孤独死等々について、町長としてはどのような意見をお持ちですか。

**答** 富谷町に住む人たちが生涯不安なく安心して暮らせるまちづくりをしつかりと進めていきたいと考えています。

**問** 空き家対策特別措置法・社会資本整備総合交付金・町有資産の活用等、町独自の取り組みが必要なのではないですか。

**答** 空き家対策は大変重要な課題だと認識しています。データの蓄積を行い積極的に検討し、有効的でないいわゆる富谷モデル方式の確立も含めながら検討していきたいと思えます。

## 問 鎌田橋・袋橋の歩道の設置は

### 答 早期の設置に向けて検討します

町道一ノ宮線にかかる鎌田橋は昭和48年3月竣工、一・二ノ関線にかかる袋橋は昭和54年3月竣工です。それぞれの橋の幅はともに5・05mで、普通車がすれ違うのにも運転に大変気をつけなければなりません。

北部工業団地、北山トンネル等ができたことにより、自動車の交通量が年々増加しています。

**問** 歩道の設置は町民の要望も高いです。町民の生命と安全・安心を守る



▲ 袋橋

ために歩道の設置は。

**答** 早期の設置に向けて整備方法等について検討していきます。

**問** 鎌田橋・袋橋歩道は危険と認識していますか。

**答** 認識しています。

## 問 イノシシの被害対策と駆除は

### 答 鳥獣対策実施隊設置で対応します

イノシシの頭数が年々増加していることにより、農作物への被害・被害面積は、年々増加、拡大すると思われますので、早急に捕獲と農作物被害の減少対策を講じなければならぬと考え質問します。

**問** イノシシの駆除の取り組みは。

**答** 被害を受けた地区に捕獲用のおりを設置し、実践的な活動を担う鳥獣



浅野 武志 議員

**問** 年次計画を立てて、早急に検討し、町民に示しては。

**答** 現地の調査、財政計画等含めて、年次計画を立てます。

被害対策隊の設置で対応していきます。

**問** 電気柵への助成金は。

**答** 貸し出し用の電気柵

利用状況を踏まえ、助成事業について検討します。

**問** 電気柵の貸し出しの周知は。

**答** 集う場を活用し周知に努めます。

## 問 平均寿命と健康寿命の差は

**答** 生活習慣病予防など実施している

現在、平均寿命は男性80・5歳、女性86・83歳で、平均は84歳です。

もう1つ健康寿命というものがあります。健康寿命とは、平均寿命のうちの健康で自立した生活を送ることの期間をいいます。この健康寿命が74歳とのデータがあり、平均寿命との差10年が課題と思います。

**問** 県は、市町村や企業、関係団体と健康づくりに取り組む「スマートみやぎ健民会議」を設立しま



西田 嘉博 議員

したが、富谷町の具体的な対応はどのようになっていますか。

**答** 本町の対応としては、特定健康診査、特定保健指導の実施、生活習慣病予防としての地区健康教育や相談会開催など、健康事業を実施しています。

**問** 厚生労働省は平成26年を「健康予防元年」と

位置づけ、国民健康寿命が延伸する社会の実現に向けた予防として、口腔ケア、成人用肺炎ワクチンの接種の推進をしていますが。町の対応は。

**答** 肺炎予防については意見を踏まえ今後周辺自治体の事例も参考にしながら、検討したいと考えています。

**問** 宗派を問わない公営墓地の整備は

**答** 総合的に勘案した中で提案したい

富谷町まちづくりアンケートでは、宗派を問わない公営墓地の整備が上位にランクされました。

**問** 最近の多様なニーズ

**答** 本町にふさわしい形態の墓地を計画したいと考えています。

## 問 子育て支援の充実を問う

**答** さらに検討・努力していきます

OECD保育白書によると、就学前の質の高い保育等の環境整備は子どもの未来を左右します。

**問** 杜乃橋保育施設から提示されている定員は。

**答** 幼稚園部門は3・4・5歳児各15人です。保育部門は、0歳児6人、1歳児15人、2歳児15人、3歳児18人、4歳児18人、5歳児18人です。

**問** 待機児童は解決できるか。

**答** 定員は、今後話し合いを求めています。

**問** 定員増の課題は。



▲ 富谷保育所

**答** 保育士の確保です。

**問** 保育士確保の補助の検討は。

**答** 話し合いの状況で検討していきます。

**問** 就学援助の基準を見直すべきでは。

**答** 基準の引き上げを検討、研究中です。

**問** 入学前の支給や、独自支援の検討は。

**答** 入学世帯への支援は必要と認識しています。支給の要件も含めて調査研究をします。

**問** 多子減免制度改善は。

**答** 本年度内に国で年収360万円未満世帯の年齢撤廃や軽減措置を行う改正の情報があります。システム改修後、すすめていきたいです。



藤原 峻 議員

## 問 学習環境の改善を問う

**答** 調査研究を進めていきます

**問** 図書館の整備は。

**答** 町民の皆さまに、どのような図書館が望まれているか調査します。

**問** 奨学金の返済期間や額、給付型の検討は。

**答** 調査研究を進めます。

## 問 まちづくりの充実を問う

**答** 独自の支援事業を検討しています

**問** 創業支援などは。

**答** 独自事業検討中です。

**問** 市民との協働のまちづくりを問う

**答** 協力し合えるまちづくりを目指す

**問** 新たなまちづくり、

新生富谷市のまちづくりには、住民と行政が一緒になって、話し合い、考え、共につくり上げていく「協働のまちづくり」が必要です。

まちづくりへの住民の積極的な参画によって、自治意識の高まりが期待できるものと思います。

市民参加は欠かせません。市民との協働のまちづくりを推進すべきと考え質問します。

**答** 富谷市総合計画基本

構想の基本方針に「市民の思いを協働でつくるまち」を掲げているとおり、まちづくりへの住民参加を通じた住民と行政のつ

**問** セーフコミュニティの取り組みは

**答** 他自治体の活動状況や研究を行う

**問** セーフコミュニティとは、事故・けがは偶然の結果ではなく、プログラムの実施により予防できるとの理念のもとに、

地域の実情を、データ等を用いて、客観的に評価・検証し、地域で活動する団体や市民、行政、

警察、医療機関などが一緒になって、安全の向上に取り組んでいるコミュニティのことです。

すべての住民が健やかで元気に暮らすことがで



安住 稔幸 議員

ながりや地域と地域のつながりは、重要なことと考えています。

相互に連携・協力し合えるまちづくりを目指します。

きる、協働のまちづくりを推進する一つの施策として、取り組みをすべきと考え質問します。

**答** セーフコミュニティは、けがやその原因となる事故の予防を行う取り組みであり、安心・安全なまちづくりを進める、

手法の一つであるものと認識をしています。

今後、他自治体の活動状況等の確認や研究を行いたいと考えています。

# 市議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は12月上旬開会の予定です。  
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL358-0622

富谷市議会の  
インターネット  
録画配信を  
しています

富谷市議会録画配信URL

<http://www.tomiya-city.stream.jfit.co.jp/>

富谷市議会インターネット

検索

よりよいまちづくりのために

# 調査しました

各委員会で、  
6月～9月までの  
議会閉会中に  
調査をしました。

## 協働によるまちづくり 自治基本条例

調査先：愛知県 みよし市

◎調査日 7月6日

市民の参加と協働によるまちづくりの熱い思いが込められている、みよし市の自治基本条例を調査しました。

自分たちの地域のことを自分たちで考え、決めて行っていくという仕事の進め方に変えないと、それぞれの市町村の問題は解決できない時代になり、地域の特性や特色を生かしたまちづくりが必要です。

自治体運営の基本となる

住民自治や、自主的な地域づくりの考え方や原則を示し、住民や行政、議会の責任や義務を明らかにし、協働によるまちづくりのためにも自治基本条例は必要です。

富谷町においても、市制施行による新しいまちづくりのため、協働のまちづくりは欠かせません。早急に策定に取り組み、積極的にすすめるべきであると感じました。

## 空き家の適正管理で クレーム減少

調査先：愛知県 尾張旭市

◎調査日 7月5日

尾張旭市のシルバー人材センターとの、空き家等の適正な管理推進に関する協定を調査しました。空き家の近隣住民から寄せられる相談で最も多いのが、雑草、樹木、動物、害虫等の環境衛生に関することや安全確保など、身近なことでの相談でした。

空き家管理の具体的な方法は、空き家のデータベース化です。苦情・相談のあった空き家所有者

へ適正な管理の依頼を促し、遠方の所有者、高齢で自身が動けない方などから、除草、樹木剪定などの依頼があった場合にシルバー人材センターを紹介し、適正な管理により近隣からのクレームが減少しました。

富谷町でも古い団地では空き家が目立ってきています。今すぐの課題ではありませんが、今後を見据えた対策が必要な時期であると感じました。

### 総務常任委員会

※町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。



#### 〈その他の調査先〉

◎調査日 7月7日

愛知県 西尾市「公共施設再配置の取り組みについて」

## 教育民生常任委員会

※教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

スマホ用アプリで  
子育て支援

調査先：石川県 かほく市



◎調査日 7月4日

国の平成25年度予算に創設された「地域少子化対策強化交付金」を用いて、「結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援事業」として、スマートフォン用アプリを開発しました。

がでるツールではありませ。アプリダウンロード数が利用者数や出生数に整合しない、利用者・新生児数等が把握できない、機種変更するとデータが移動できない等の問題がありました。

他の自治体にも同様の

取り組みがあり、後発アプリの方が開発費用が圧縮できます。本町としても、子育て世代に必要な情報の発信が続けられるよう、支援事業の向上を目指してほしいものです。

## 県特区活用で

## 富山型デイサービス

調査先：富山県富山市NPO法人にぎやか

◎調査日 7月5日

様々な生きづらさを抱える人たちの居場所を提供しているNPO法人を調査しました。

赤ちゃんからお年寄りまで、障がいのある人もない人も、住み慣れた地域で暮らせる在宅福祉サービスを提供しています。

高齢者、障がい者は社会の中で生きる権利があります。利用者が役割と責任を持つことで、必要とされる人間であることを自覚し、生きがいを見つけることができます。法人は、経営と理念のバランスを図りながら、民間の柔軟な発想に基づいたサービスを提供しています。県がその効果を

理解したことから、特区制度を活用した特色のある事業を展開しています。本町でも、利用者の立場に立ったサービス提供が必要であり、制度の限界をどうするのか、在宅福祉サービスのあり方を考えたいものです。



## 〈その他の調査先〉

◎調査日 7月5日

富山県 富山市

「とやまこどもプラザ・とやま駅南図書館『ぶらり』の事業の特徴について」

◎調査日 7月6日

石川県 金沢市

「シェア金沢が全国的に注目を集める理由とは」

## 農業振興に 幅広い支援

調査先：高知県 南国市

◎調査日 7月5日

気象条件、環境条件に恵まれ、一年中多種の野菜が多く採れ、農業生産規模は富谷とは比較になりません。特に、施設園芸が充実しており、農家の農産物供給が年間を通じて行われていました。株式会社への補助としては、県の産業振興補助



金に南国市が追加で補助をした例もあります。

また、地産地消を主体に、幼稚園から高校まで取り組み、特に小中学校において田植えから稲刈り、収穫まで行っていました。また、学校給食ではパン食が月に1回だけで、米飯給食に力をいれ

ています。教室に炊飯器を置き、温かいご飯を子ども達に提供していることが、特に印象に残りました。

本町としても、地産地消のために食習慣も含めた施策や、農業への幅広い補助が求められています。

◎調査日 7月6日

道の駅「内子フレッシュパークからり」は、女性主役の運営や、農産物が100%内子町産であることが特徴です。

生産者・生産地・輸送過程等を管理するトレーサビリティの導入や、販売情報を記録し、集計結果を在庫管理するPOS

システム等、ITシステムを活用し、生産者の意欲向上のために様々な工夫をしていました。

内子町は、往時をしのばせる歴史的な建造物群が保存されており、県内でも有数の観光地になっています。その多くの観光客の流れをがっちり

つかみ、生産者の意欲を引き出し、年間7億円以上も売り上げがあり、成功している施設だと思えます。

本町では、道の駅の整備に向け、調査が始まっています。成功例を参考に課題を整理・解決していく必要があります。

## 運営も生産者自らが 手作りで

調査先：愛媛県 内子町 道の駅「内子フレッシュパークからり」



## 宅地開発負担金に関する 調査特別委員会

- 6月21日**  
①明石台東地区の開発支援要望に対する回答に至った経緯について  
・前町長から事情聴取
- 7月12日**  
①明石台東地区開発事業体からの水資源負担金減免要請について  
・教育次長、保健福祉部長、上下水道課技術副参事、産業振興課課長補佐から聴取。（役職名は聴取時のもの）
- 7月19日**  
①明石台東地区の開発支援要望に対する回答に至った経緯について  
・取りまとめについて
- 9月7日**  
①明石台東地区の開発支援要望に対する回答に至った経緯について  
・調査6項目について
- 8月2日・9日**  
①明石台東地区の開発支援要望に対する回答に至った経緯について  
・委員長、副委員長による説明員への聞き取り  
結果報告について

## 議会活性化調査 特別委員会

- 6月21日**  
①多賀城市議会・名取市議会の調査に向けて
- 7月1日**  
「視察調査」  
①多賀城市議会・名取市議会の運営について  
②名取市議会政治倫理に関する条例について
- 7月19日**  
①市議会運営に関する調査研究について
- 8月2日**  
①市議会運営に関する調査研究について
- 8月9日**  
①市議会運営に関する調査研究について  
・議会関係条例等の改正について  
・議場への国旗・市旗を掲揚することについて
- 9月7日**  
①市議会運営に関する調査研究について  
・市制施行に伴う関係条例の整備に関する調査報告について

## 議員全員協議会が開かれました

6月9日

### 【執行部から説明】

- ①富谷町まちづくりアンケート(富谷町総合計画策定に関する住民意向調査)結果概要について
- ②議案第3号 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
- 議案第4号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

### 【協議事項】

- ①市議会だよりについて

6月21日

### 【執行部から説明】

- ①富谷町市制移行に係る準備状況報告について

8月2日

### 【協議事項】

- ①議場への国旗・市旗掲揚について

8月23日

### 【執行部から説明】

- ①富谷市総合計画基本構想について
- ②市民バス乗り継ぎ実証運行事業について
- ③放課後児童クラブについて
- ④後期高齢者医療特別会計過年度決算剰余金に係る補正対応について
- ⑤教育委員会委員の任命同意について

9月7日

### 【執行部から説明】

- ①富谷町を富谷市とすることに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ②市制施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ③福祉事務所長への事務委任規則について

# 政務活動費はこう使いました

## ○会派等別収支内訳

平成27年4月～平成27年9月(6ヶ月)

(単位:円)

| 会派名(人数)       | 申請額       | 支出額       | 戻入      |
|---------------|-----------|-----------|---------|
| フォワード富谷 (5人)  | 450,000   | 450,000   | 0       |
| みらい富谷 (3人)    | 270,000   | 270,000   | 0       |
| アクティブ21 (4人)  | 360,000   | 358,780   | 1,220   |
| 日本共産党 (2人)    | 180,000   | 130,149   | 49,851  |
| フロンティア富谷 (2人) | 180,000   | 100,900   | 79,100  |
| 新富谷 (1人)      | 90,000    | 34,340    | 55,660  |
| 議員 (2人)       | 180,000   | 176,200   | 3,800   |
| 計(19人)        | 1,710,000 | 1,520,369 | 189,631 |

平成27年10月～平成28年3月(6ヶ月)

(単位:円)

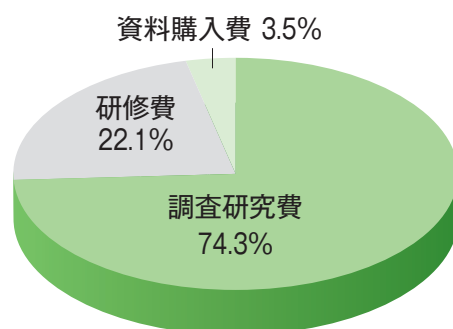
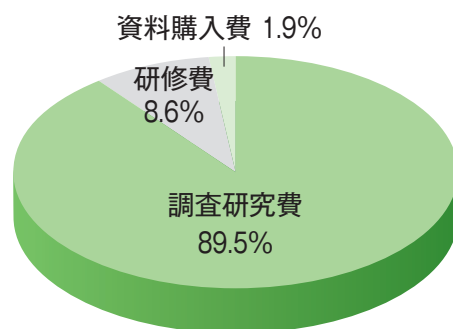
| 会派名(人数)       | 申請額       | 支出額       | 戻入      |
|---------------|-----------|-----------|---------|
| 日本共産党 (2人)    | 180,000   | 180,000   | 0       |
| フロンティア富谷 (2人) | 180,000   | 180,000   | 0       |
| みらい富谷 (3人)    | 270,000   | 267,577   | 2,423   |
| 新星とみや (5人)    | 450,000   | 409,444   | 40,556  |
| ネクスト富谷 (3人)   | 270,000   | 92,206    | 177,794 |
| 議員 (4人)       | 360,000   | 316,488   | 43,512  |
| 計(19人)        | 1,710,000 | 1,445,715 | 264,285 |

※1人あたり月額15,000円

※改選により半年に分けて申請

## ○使途別内訳

(支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です)



収支報告書は、議会のホームページに掲載しています。領収書等は、議会事務局で閲覧できます。



## (社)富谷町シルバー人材センターから支援の要望

平成28年8月3日、公益社団法人富谷町シルバー人材センターの理事長らが、議長に「ニッポン一億総活躍プランを実践するシルバー人材センターへの支援の要望書」を提出しました。要望書の趣旨は、生涯現役社会を実現することがますます重要となっており、そのためにシルバー人材センターへの補助金や委託費、公共事業の発注の確保を要望するものです。

## 陳情書

●介護保険制度における軽度者への給付を継続する旨の意見書を提出することを求める請願書

提出者 石澤司郎

●宮城県の子どもの医療費助成について県に対する意見書採択を求める陳情書

提出者 乳幼児医療ネットワーク

みやぎ

すべて議員配付となりました。

## 人事

### 教育委員会委員に

えさしよしお  
江刺義夫さん

(ひより台)

平成28年9月30日任期満了を迎えるため町長から新委員の提案がありました。

議会は賛成多数で任命することに同意しました。任期は4年です。



# 未来へはばだけ とみやっ子 くまちゃん保育園



くまちゃん保育園は、0・1・2歳児対象の19人の小規模な保育園です。まだまだ未熟な小さな子どもたちで、おねんねの姿勢からハイハイができ、一人立ちができ、一歩ずつ歩けるようになり、めざましく成長します。そのたびに私たち保育者は歓喜の声を上げ、喜びを子どもたちや保護者の方々と共有できる幸せと、パワーをもらいます。安心・安全をモットーに保育を行っています。



そんな子どもたち、五感を体いっぱい感じながら、公園までお散歩し元気に遊んでいます。また、お天気の悪い日は室内でマットを使った全身運動なども取り入れています。何より一番は、子どもたちが健やかに、すくすくと大きく成長してくれることです。これからも近所の皆様から温かく見守っていただきながら、保護者の方々と手を取り合い、子どもたちを育んでいきたいと思っています。

## <今月の表紙>

10月10日、富谷町は市制施行しました。

議会も、町議会から市議会となりました。

新生富谷の新たなまちづくりに、富谷市民の皆様とともに歩んでまいります。

## 「日常」

すずき せつお  
鈴木節男さん(あけの平)

この町が好きだ。暮らし初めて、はや十三回目の秋である。この町は少し高台になっていて、北に七ツ森を望む。さらに視界をすらせば、泉ヶ岳や、たたなづく山並みが、雲の彼方に濃い藍色で、手に取るように見渡せる。

老夫婦と、柴犬が同居し、静かに暮らしている。人と犬と、お互いが支えあって生きている。この犬が、夫妻の間を仲介し、かつ補強してくれている所があって、感謝している。この状況が永く続けばいいと思っている。いつも、側にいるのが嬉しい。安心する。安堵する。良き家族に囲まれていると思っている。

この町での、一コマを。横断中という、旗をかざしている。真横を黄色い帽子の一年生が、通ってゆく。「地域とともに」の活動中のようだ。合羽から落ちる雫を、ぬぐいもせず見送る。この間にも、秋は行くだらう。

この町での、一コマを。横断中という、旗をかざしている。真横を黄色い帽子の一年生が、通ってゆく。「地域とともに」の活動中のようだ。合羽から落ちる雫を、ぬぐいもせず見送る。この間にも、秋は行くだらう。



## 編集後記

富谷市誕生、市制施行へ期待を寄せながら、住民福祉の向上と責任ある行動で、各議員が議会活動を行っています。

議会だよりは、昭和48年発行より前回で174号となりました。

市制施行に伴い創刊号

として、全編カラーとし、内容の充実とより分かりやすく、これまで以上に全市民のみなさまに愛読していただけるように努力を重ねていきます。53年間の町議会に幕を下ろし、新たな歴史をつなぎ、市議会の「発信」を広報委員一同全力で伝えていきます。

広報委員長 浅野 直子